

重点推進事業

1. 巡回訪問による伴走型支援の強化

国・県・市等の補助金・助成金の申請支援等や社会経済変化に対応するための新分野展開、業態転換など、新たなステージに向けた事業再構築を積極的に支援するために巡回訪問をより強化いたします。

2. 会員満足度の向上・会員拡大及び財政強化

SNSの利用を推進し、「商工たてばやし」や「ホームページ」の内容に、会員からの声を反映させるプロジェクトチームの編成を行い情報発信の強化に努めます。併せて、会員のニーズに応えた交流事業を展開し、会員満足度の向上を目指します。

また、商工会議所の基礎となる会員増強による会費の増収と共に、共済加入推進による財源確保を図ります。

3. 創業と事業承継対策の充実

本市の産業振興上の課題として、「事業所数の減少」が進んでおります。

そのため、市内での「創業・起業の推進」と「事業承継対策」を重点に相談・支援対策を図ります。

創業の推進については、高校等とコラボし、会員事業所の保有する技術や製品を活用した、新製品開発などの支援にも取り組みます。

4. 事業継続力強化支援計画及び経営発達支援計画に基づく事業展開

自然災害や感染症など、事業継続力強化計画（BCP）の必要性や重要性の認識を広め、策定を支援します。また、経営発達支援計画に基づき、管内中小・小規模事業

者の課題解決に向け、経営分析から事業計画書の作成、事業実施や販路開拓までを伴走支援します。

5. 中央通り線道路拡幅事業と商店街振興対策の充実

谷越・本町一丁目商店街を貫通している中央通りの道路拡幅事業を踏まえ、商業振興・まちづくりの視点からの具体的対策を実施します。

また、中心市街地にある商店街及びその連合会組織のあり方、活動方針などの方向性と商店街振興の対策を実施していきます。

6. 産業人材育成事業の推進

市内の高校等から輩出される人材の多くは、進学や就職のために地元に残らず市外（県外）へ流出する状況にあり、地元中小企業にとって人材不足が深刻化している。

大学生・高校生のU・J・Iターンを促進するため、地域企業の就職ガイダンス等を実施し、産業を支える若年労働力の確保を図ります。

また、キャリア教育「職業に関する学習」として、小・中・高校生に対して地元経営者等の講話やマナー講座などを通じて、将来を担う産業人材の育成を図ります。

7. 関係機関との連携の強化

社会情勢の変化に対応した効果的な事業を推進するため、国・県・市及び近隣商工会、参与企業等と情報交換や共有、事業協力等を実施し、より一層の連携強化を図ります。

令和5年度収支予算

一般会計

(収入)	単位：千円	(支出)	単位：千円
会費	30,763	一般事業費	14,600
事業収入	21,400	委託・補助事業費	5,000
補助金	8,110	管理費	41,120
委託金	7,570	特別会計繰出金	14,500
諸口	8,177	諸口	800
計	76,020	計	76,020

相談所会計

(収入)	単位：千円	(支出)	単位：千円
補助金	46,980	経営改善普及事業費	1,860
繰入金	12,500	経営発達支援事業費	4,500
諸口	2,010	事業環境変化対応型支援事業費	700
		制度改正等の課題解決環境整備事業費	4,700
		管理費	47,230
		諸口	2,500
計	61,490	計	61,490